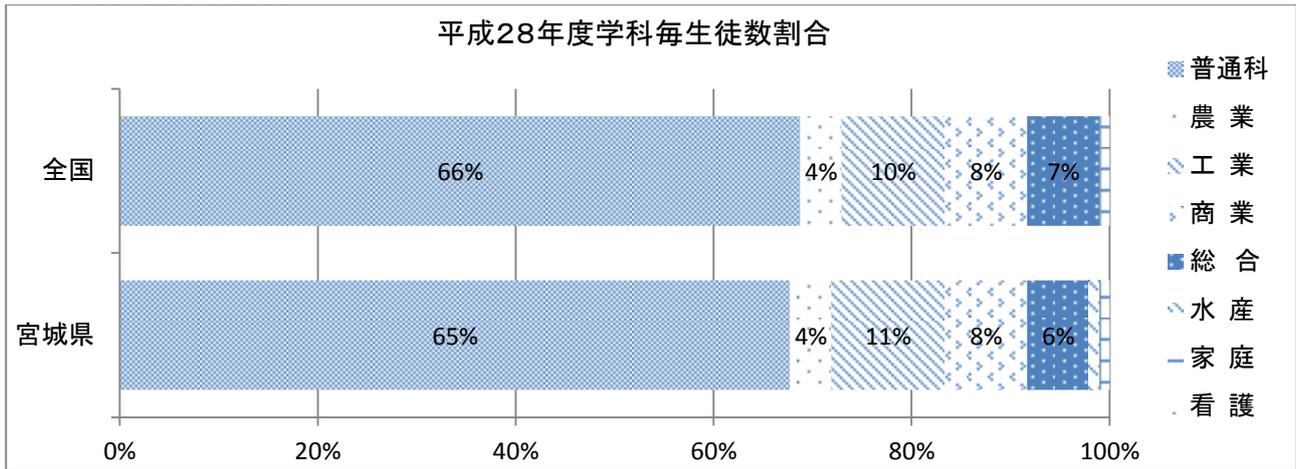


社会的ニーズに応じた高校, 学科の在り方

(2) 新たな学科等の設置

新たな学科等の設置

1 学科に関する資料



(平成28年度学校基本調査より)

Q 県立高校を選ぶとしたら、どのような学科で学んでみたいですか。(3つまで選択)

	中学生		高校生		中保		高保		中教		合計	
普通科	1,274	36.9%	789	29.7%	742	44.4%	369	25.3%	140	25.9%	3,314	33.9%
農業系の学科	107	3.1%	122	4.6%	25	1.5%	82	5.6%	30	5.5%	366	3.7%
工業系の学科	293	8.5%	209	7.9%	155	9.3%	134	9.2%	61	11.3%	852	8.7%
商業系の学科	114	3.3%	146	5.5%	108	6.5%	76	5.2%	21	3.9%	465	4.8%
水産系の学科	41	1.2%	47	1.8%	4	0.2%	14	1.0%	3	0.6%	109	1.1%
家庭系の学科	101	2.9%	119	4.5%	25	1.5%	29	2.0%	2	0.4%	276	2.8%
看護系の学科	137	4.0%	125	4.7%	74	4.4%	121	8.3%	26	4.8%	483	4.9%
福祉系の学科	104	3.0%	124	4.7%	61	3.7%	165	11.3%	84	15.5%	538	5.5%
理数系の学科	218	6.3%	101	3.8%	126	7.5%	87	6.0%	41	7.6%	573	5.9%
体育系の学科	273	7.9%	181	6.8%	47	2.8%	18	1.2%	3	0.6%	522	5.3%
美術系の学科	102	3.0%	133	5.0%	23	1.4%	17	1.2%	0	0.0%	275	2.8%
外国語系の学科	118	3.4%	147	5.5%	110	6.6%	146	10.0%	50	9.2%	571	5.8%
災害科学系の学科	20	0.6%	37	1.4%	16	1.0%	38	2.6%	18	3.3%	129	1.3%
観光系の学科	29	0.8%	59	2.2%	5	0.3%	15	1.0%	5	0.9%	113	1.2%
デザイン系の学科	176	5.1%	194	7.3%	29	1.7%	20	1.4%	3	0.6%	422	4.3%
総合学科	289	8.4%	78	2.9%	98	5.9%	112	7.7%	46	8.5%	623	6.4%
その他	52	1.5%	46	1.7%	22	1.3%	13	0.9%	8	1.5%	141	1.4%
わからない	109	3.2%									109	1.1%
計	3,448	100.0%	2,657	100.0%	1,670	100.0%	1,456	100.0%	541	100.0%	9,772	100.0%

(平成29年県立高校に関する調査より)

学科選択順	1	2	3
中学生	普通科 (73.4%)	工業科 (16.9%)	総合学科 (16.7%)
高校生	普通科 (54.9%)	工業科 (14.5%)	デザイン学科 (13.5%)
中学生保護者	普通科 (89.6%)	工業科 (18.7%)	理数科 (15.2%)
高校生保護者	普通科 (58.8%)	福祉学科 (26.3%)	外国語学科 (23.2%)

*調査が「3つまで選択」であったことから、全回答者数(中1, 736人, 高1, 442人, 中保828人, 高保628人)を母集団とし、割合を算出(例 中学生普通科 1,274/1,736=73.4%)

(その他新たな学科等) 高校教員のみ自由記述で実施

中学生	音楽系学科(13), 保育系学科(5), 動物系学科(4)など
高校生	音楽系学科(8), 声優系学科(4), 調理系学科(2), 保育系学科(2), メディア系学科(2)など
中学生保護者	音楽系学科(9)など
高校生保護者	特別進学学科, 環境系学科, 学び直しを中心とした学科など
中学教員	情報系学科(3), 音楽系学科, 特色のある普通科など
高校教員	地域構想系学科(11), グローバル系学科(10), 情報系学科(8), 探究科(5)など ・「既存学科の充実(73)」と「新たな学科及び特色ある学科の設置(96)」を合わせると、全体の73.8%となっている。

Q 県立高校での学習について、今後どのようなことを期待しますか。(3つまで選択)

	中学生		高校生		中教		高教		合計	
①就職に役立つ知識や技術に関する学び	1,183	31.8%	783	25.7%	97	17.0%	72	11.3%	2,135	26.8%
②大学受験に必要な学び	596	16.0%	464	15.2%	84	14.7%	67	10.5%	1,211	15.2%
③基礎学力の向上につながる学び	696	18.7%	557	18.3%	103	18.0%	177	27.7%	1,533	19.2%
④地域づくりなど地域の活性化につながる学び	94	2.5%	121	4.0%	80	14.0%	100	15.7%	395	5.0%
⑤世界で活躍できる人材育成につながる学び	126	3.4%	139	4.6%	58	10.1%	60	9.4%	383	4.8%
⑥パソコンやタブレットなど情報機器を使用した学び	332	8.9%	355	11.7%	47	8.2%	38	6.0%	772	9.7%
⑦実験や実習活動など実践的な学び	279	7.5%	253	8.3%	46	8.0%	64	10.0%	642	8.0%
⑧海外研修を取り入れた学び	184	4.9%	212	7.0%	13	2.3%	11	1.7%	420	5.3%
⑨企業研修を取り入れた学び	76	2.0%	117	3.8%	36	6.3%	28	4.4%	257	3.2%
⑩その他	22	0.6%	44	1.4%	8	1.4%	21	3.3%	95	1.2%
⑪わからない	136	3.7%							136	1.7%
計	3,724	100.0%	3,045	100.0%	572	100.0%	638	100.0%	7,979	100.0%

(平成29年県立高校に関する調査より)

○「就職に役立つ知識や技術に関する学び」, 「大学受験に必要な学び」, 「基礎学力の向上につながる学び」の選択率が高い。

平成26年度以降の学科改編

年度		改編前	改編後
26	松島	普通科5	普通科3, 観光科2
27	登米総合 産業	米谷工業高校, 米山高校, 上沼 高校, 登米高校(商業科)	農業科1, 商業科1, 機械科 1, 電気科1, 情報技術科1, 福祉科1
28	多賀城	普通科7	普通科6, 災害科学科1

2 文部科学省「新しい学習指導要領等を目指す姿(H27)」について

① 「何を知っているか, 何ができるか(個別の知識・技能)」

各教科等に関する個別の知識や技能などであり, 身体的技能や芸術表現のための技能等も含む。基礎的・基本的な知識・技能を着実に獲得しながら, 既存の知識・技能と関連付けたり組み合わせたりしていくことにより, 知識・技能の定着を図るとともに, 社会の様々な場面で活用できる知識・技能として体系化しながら身に付けていくことが重要である。

② 「知っていること・できることをどう使うか(思考力・判断力・表現力等)」

問題を発見し, その問題を定義し解決の方向性を決定し, 解決方法を探して計画を立て, 結果を予測しながら実行し, プロセスを振り返って次の問題発見・解決につなげていくこと(問題発見・解決)や, 情報を他者と共有しながら, 対話や議論を通じて互いの多様な考え方の共通点や相違点を理解し, 相手の考えに共感したり多様な考えを統合したりして, 協力しながら問題を解決していくこと(協働的問題解決)のために必要な思考力・判断力・表現力等である。

③ 「どのように社会・世界と関わり, よりよい人生を送るか(学びに向かう力, 人間性等)」

上記の①及び②の資質・能力を, どのような方向性で働かせていくかを決定付ける重要な要素である。

- 主体的に学習に取り組む態度も含めた学びに向かう力や, 自己の感情や行動を統制する能力, 自らの思考のプロセス等を客観的に捉える力など, いわゆる「メタ認知」に関するもの。
- 多様性を尊重する態度と互いのよさを生かして協働する力, 持続可能な社会づくりに向けた態度, リーダーシップやチームワーク, 感性, 優しさや思いやりなど, 人間性等に関するもの。
- こうした資質・能力については, 学習指導要領等を踏まえつつ, 各学校が編成する教育課程の中で, 各学校の教育目標とともに, 育成する資質・能力のより具体的な姿を明らかにしていくことが重要である。その際, 子供一人一人の個性に応じた資質・能力をどのように高めていくかという視点も重要になる。

3 全国の状況

(各団体の高校教育改革に関する計画などより)

山形県	<ul style="list-style-type: none"> ・探究科など新たな学科の設置 ・キャリア教育の推進 ・コースのあり方について検討
神奈川県	<ul style="list-style-type: none"> ・専門コースでのこれまでの成果を学校全体の特色とする改編 ・専門コースでの取組をいかし、専門学科への改編
長野県	探究的な学びをさらに深める学科の設置
広島県	普通科や総合学科を新しい普通系専門学科「探究科」への改編
山口県	<ul style="list-style-type: none"> ・探究科への改編検討 ・SGH, SSH, ユネスコスクールなどの活用

4 新たな特色を持つ学校・学科

○地域連携を重視した学科

設置学科・コース	区分	概要	学校名	設置年度	所在地
ファッション技術科	工業	<ul style="list-style-type: none"> ・地域素材から製品づくり、商品化、地域での販売活動の一貫した学習活動を通して、産業構造の変化や動向に柔軟に対応できる力を育てる ・創造・伝統・探求の3類型を設置 (取り組み, 成果) ・糸や布などテキスタイル素材の染め・織り・縫製の学習を通し、伝統的な匠の技と創造的なデザイン力を総合的に習得 ・国産ジーンズ発祥の地「児島」と繊維のまち「倉敷」の地場産業で活躍できる、工業人の育成 	倉敷工業高校	平成18年度	岡山県
ビジネス創造科	商業	<p>地元産業界と連携・協働した実践的な教育により、ビジネスリーダーとしての基本的な能力を身に付ける。アドバンス、総合ビジネス、会計ビジネスの3類型を設置。</p> <p>(取り組み, 成果)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・将来のビジネスリーダー育成に向け、大学・短期大学・専門学校などへ進学をめざすカリキュラムの実施 ・卸売・小売・製造・サービス等のビジネス従事者、将来の企業家・経営者をめざすカリキュラムの実施 ・会計のスペシャリストとしてビジネスに役立つ人材をめざすカリキュラムの実施 	岡山東商業高校	平成18年度	岡山県
地域創造科	その他	<p>一次産業と食品加工等の二次産業及び商業・福祉の三次産業を横断的に学習し、地域産業を担う人材を育成する</p> <p>(取り組み, 成果)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進路・能力・適性等に応じたコースの実施 ・地域産業の振興に貢献できる学力を身につけ、主体的に自らの人生を切り拓く意欲と態度を育成 	能登高校	平成21年度	石川県
エリアマネジメント科	商業	<ul style="list-style-type: none"> ・喜多方に豊富にある「食文化・伝統工芸・歴史文化・生活文化」などを題材に、実践的体験学習に取り組む。体験を通して地域や伝統の良さを分析し、分析から「まち育て」へのアイデアの提案を図り、将来の地域産業の担い手の育成を図る 	喜多方桐桜高校	平成22年度	福島県

○課題設定、課題解決など探究型の学習を重視した学科

設置学科・コース	区分	概要	学校名	設置年度	所在地
コスモサイエンス科	理数 国際 環境	外国語によるコミュニケーション能力の育成を図るとともに、国際的視野と科学的教養を身につけた人材を育成する。情報発信型の英語コミュニケーション能力を養成する。 (取り組み、成果) ・学校設定科目による「論理的思考力」「発表能力」「科学的教養」の育成 ・考える力(洞察力、発想力、論理力)の向上 ・成果を発表し伝える力の向上	札幌開成高校	平成16年度	札幌市
総合産業科	工業他	これまでの高校の専門分野(農業、工業、水産、商業等)の枠を越えて、科学技術と国際性の視点から見た産業を幅広く学習する。課題研究では生徒自らの興味・関心や進路希望に応じて課題を設定し、主体的に課題を解決する力を育成する。 (取り組み、成果) ・調べ学習、グループ学習や意見発表を積極的に取り入れ、生徒が主体的に授業に取り組んでいる。 ・言語活動を重視した組織的な授業改善に全職員が取り組み、研究授業、職員研修が定着した。	神奈川総合産業高校	平成17年度	神奈川県
サイエンスリサーチ科	理数	関西文化学術研究都市の地域性を生かした研究機関、大学との連携学習、講演や生徒との交流(サイエンスカフェ)を高校にて実施。関西光科学研究所などの実習体験や講演を実施。大学は、京都大学、大阪大学、大阪市立大学等との連携を行う。 (取り組み、成果) ・学的なものの見方や考え方、創造性豊かで広い視野が備った。 ・事象を科学的に考察し処理する能力と探究する力が高まった。	南陽高校	平成18年度	京都府
文理総合科	その他	専門的かつ総合的な課題解決型の学習、大学の教育に接続する学習を複数の大学との連携も図り進め、科学的思考力、英語の高い運用能力を有する、グローバル社会で活躍出来るリーダーの人材を育成を図る学科 (取り組み、成果) ・文理のバランスがとれた高い学力と人間力 ・グローバル社会で活躍できるリーダーの育成	山城高校	平成19年度	京都府
文理科学科	その他	幅広い科学的思考力、探求心、課題解決力、表現力をバランスよく育成することを目指している。大学進学を目指した学力伸長コースの中でも更に難関大学への合格を目指した進学に特化した専門学科。 (取り組み、成果) ・今後の大学入試改革で求められる「思考力・判断力・表現力」の育成 ・学力の向上と進路実現に対するモチベーションの向上 ・英語による交流を経験し、異文化理解とその前提となる自己・自国の理解	福知山高校	平成19年度	京都府
環境科学科	その他	・自然環境や人間生活に関する実践的、体験的な学習を通して、環境の保全と創造に関する幅広い知識を身に付けるとともに、科学的思考力や課題設定能力・課題解決能力を伸長し、社会に積極的に貢献できる人材の育成を目指す	高梁城南高校	平成20年度	岡山県
理数科	理数	科学技術顧問の大学の先生や企業の研究者の方々が直接講義や実験の指導を行う (取り組み、成果) ・「高校生科学技術チャレンジ(JSEC)」での「花王特別奨励賞」や日本代表チームとして臨んだロボットコンテスト「WRO 2016 インド国際大会」での4位入賞など、様々な科学コンテストや学会等での成果 ・グローバルな視点で考察を深める特別講座への参加者の増加 ・文化・文芸部門の上位大会で活躍する生徒の増加	横浜サイエンスフロンティア高校	平成21年度	横浜市
フロンティア科	普通	地域の産業、自然、文化、学術等の教育資源を活用し「変化と多様化」の時代に対応できる独創的な発想力と積極果敢な行動力を兼ね備えた開拓心旺盛な人材の育成	宮崎南高校	平成23年度	宮崎県
数理探究科	理数	地域の教育資源を生かした「産学官」との連携や医療機関等からの支援による特色ある教育活動を展開する (取り組み、成果) ・長崎大学や県立大学などと連携した高度な実験・実習 ・長崎医療センターや、県の研究機関、先端企業等の研究や応用の現場を直接体験 ・課題研究でのテーマ設定、問題解決、成果発表	大村高校	平成23年度	長崎県

○キャリア教育を重視する学科

設置学科・コース	区分	概要	学校名	設置年度	所在地
キャリア探求科	その他	自分の意志で将来の職業を選ぶ力を付けるための専門科目である「キャリア探求学」を開設。「ビジネス系」「情報系」「福祉系」を設け、民間企業、公務員、大学、短大、専門学校など多様な進路を目指す。	和気閑谷高校	平成17年度	岡山県
未来創造科	普通	普通科と商業科の枠を超えた特色ある普通系専門学科で、実社会との関わりを積極的に求めた教育を展開し、生涯を通じて主体的・積極的に生きる意欲や行動力を養う 「キャリア教育」を重視し、近い未来を自らの力で切り拓く力、激しく変化する社会に適応する力、実社会で役立つ力を育成する (取り組み、成果) ・高校入学後にじっくりと進路選択が可能 ・キャリア教育に関してきめ細かい指導を実施	倉敷鷺羽高校	平成17年度	岡山県
産業科	その他	キャリア教育を充実し、ものづくりから流通、販売までを総合的に学び社会に貢献する人材育成を行うインターンシップやデュアルシステムの就業体験をするなど地域・産業界との連携を強化 高大連携による大学講師の授業の受講や大学生の協力を得て土曜補習等を行う。 (取り組み、成果) ・1学年生徒全員に対し、インターンシップ(就業体験)を実施 ・産業界から講師を招聘し『地域産業論』を充実 ・全校生徒に対し、販売体験を年2回以上実施	橘高校	平成19年度	東京都
キャリアデザイン科	その他	ビジネスコミュニケーション系列は社会の諸問題・簿記・情報・マナーについて学ぶ。人間文化と芸術系列は人文・国際・語学・歴史・芸術について学ぶ。自然科学と情報系列は科学やICTについて学ぶ。子どもと暮らし系列は子ども達の為の仕事や介護について学ぶ。 (取り組み、成果) ・「産業社会と人間」、「かがやき(課題研究)」による、キャリアプランニング能力の育成 ・進路説明会や系列選択ガイダンス、進路面談等により、進路選択のミスマッチの防止	二階堂高校	平成27年度	奈良県

5 検討の視点

- 地域が求める人材育成、社会における喫緊の課題を解決する力を育成するための新しい学科・コース等、その専門性を生かした特色ある教育の検討が望まれる。
- 全国には、音楽科、情報科、探究科、表現科、歴史文化科、地域創造科等ユニークな学科も設置されており、新たな学科等の設置検討に当たっては、生徒の志望、社会的な要請や時代の潮流、地域バランス、高等学校で設置すべき必然性等、様々な角度からの検討が必要である。